

とくていがいらいせいぶつ 特定外来生物～ヒアリについて～

ヒアリは2017年に日本への侵入が確認された、南米大陸原産の
アリの一種です。先日、東京で巣が発見され、大きなニュースに
なっています。今回はヒアリについて、詳しく紹介します。

◆ヒアリの特徴

①体長は2.5mm～6mm(バラバラ)

肉眼で見分けるのは極めて難しい

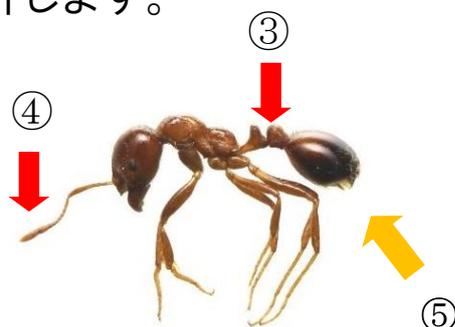
②からだはツヤツヤで赤茶色

腹部はやや暗めの色

③お腹の付け根に2つのコブがある

④触角の先端はこん棒状になっている

⑤毒針があり、これで人や動物を刺す



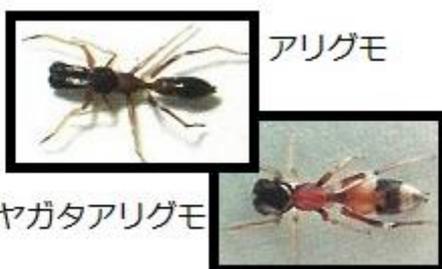
2～3年かけて幅25cm～60cm、高さ15cm～90cm程度のドーム状のアリ塚を作ります

■ヒアリと似ているアリたち



キイロシリアゲアリ(女王)

9月頃、オレンジ色の女王アリが巣作りのため外に出てきて目につきやすいです



アリゲモ類

5～7mmのとても小さなクモです。見慣れないアリとしてよく間違われます



アカカミアリ

ヒアリとよく似た特定外来生物
ヒアリほど毒は強くありませんが、注意が必要なアリです



とくていがいらいせいぶつ 特定外来生物～ヒアリについて！～

ヒアリは、攻撃性が強く、噛みついたあと、毒針で何度も刺す性質があります。

刺された瞬間に熱いと感じるような、激しい痛みを感じます。



◆もし、ヒアリに刺されたら・・・？

■20～30分は刺された部分を冷たいタオルや保冷材で冷やし

安静にしながら様子を見ます。



■刺された場所は、翌日には中央に膿がたまったようになります。

かゆくなりますが、その後は徐々に回復していきます。

■息苦しさや、めまい、激しい動悸を感じた時はすぐに近くの病院へ！！

(急激なアレルギー反応「アナフィラキシー」の可能性がります)

◆「ヒアリかな？」と思ったら・・・

■アリが少数ならスプレー式の殺虫剤等で殺虫して下さい。

■集団や巣を見つけたら、絶対に自分で駆除せずに

ヒアリ相談ダイヤル、または近くの市区町村に連絡してください。

☎ 0570-046-110 (9:00～17:00)



※環境省パンフレット「改訂版ストップ・ザ・ヒアリ」より抜粋

